

# Our Future

夢と希望が輝く中学校へ

## 浜岡中学校の新校舎図鑑

vol.12 「家庭科の特別教室」と「リビングコモン」

今回は「家庭科の特別教室」と「リビングコモン」を紹介します。3階東側に被服室と調理室を配置し、廊下を挟んだ中庭側には和のスペースとしてリビングコモンを設けました。被服室と調理室には、グループ実習で使用できる調理台や作業台を配置。準備室も両室の間に用意しました。和室をイメージしたリビングコモンには、御前崎茶に親しめる空間を創りました。同コモンは、茶道の作法といった我が国の伝統文化に触れられるよう、さまざまな使い方が可能です。また、テラスの窓を開けて一体利用することで、他の階のコモンとは異なる開放的なくつろぎの空間となります。次回は、木工室・金工室を紹介します。



▲藤井紗希  
佐藤工業(株)・建築担当

照 会 教育総務課 ☎0537-8733

# Atomic

暮らしと原子力

静岡県環境放射線監視センター

の役割について

静岡県環境放射線監視センターは、浜岡原子力発電所周辺の生活環境の中にある放射線を常時監視し、周辺住民の安全を確認している県内唯一の専門機関です。同センターは、浜岡原子力発電所から約20<sup>キ</sup>離れた位置にある富士山静岡空港隣接地に建設された「静岡県原子力防災センター」内にあります。同センターでは、人体が内側から受ける放射線の影響を確認するため、発電所周辺で採取した農畜産物、海産生物、水、土壌などの環境試料に含まれている放射性物質の種類と量を調査しています。これらの環境試料は、1年を通じて計画的に採取し、測定されています。

で、空間の放射線量を常時監視・測定しています。

これらの測定データは、同センターのホームページや市役所本庁1階ロビーなどに設置されている「環境放射線監視テレメータシステム表示装置」でリアルタイムに確認することができます。

また、人体の外側から受ける放射線の影響を確認するため、発電所から概ね10<sup>キ</sup>圏内に設置されている71地点のモニタリングステーションなど



環境放射線監視テレメータシステム表示装置(本庁1階ロビー)